

\*\*\*\*\*

2007年度 第3回 音環境運営委員会 議事録

記録:坂本

\*\*\*\*\*

- A. 日 時 2007年7月23日(月) 17時00分～19時20分
- B. 場 所 建築学会会議室#202
- C. 出席者 赤尾伸一, 安藤 啓, 井上勝夫, 岩瀬昭雄, 上野佳奈子(アカスタ幹事), 大鶴 徹, 岸永伸二, 古賀貴士, 坂本慎一, 佐久間哲哉, 中澤真司, 平松友孝, 福地智子, 吉村純一, 安岡博人(敬称略)
- 欠席者 河井康人, 田端 淳, 濱田幸雄, 吉久光一(敬称略)
- D. 提出資料
- No.3-0 2007年度 第2回 音環境運営委員会議事録(案)(田端)
- No.3-1 2007年度第2回環境工学本委員会議題(大鶴)
- No.3-2 AIJES-S001 学校施設の音環境保全規準・同解説(福地)
- No.3-3 日本音響学会建築音響・騒音振動研究会(吉村)
- E. 審議事項
1. 前回議事録確認(資料No.3-0)
    - ・ 承認された.
  2. 環境工学本委員会(2007.07.23)報告(資料 No.3-1)(大鶴主査)
    - 2007年度大会について 講演取り下げ 15件, 不採択 1件あり, 合計 6229件. 環境工学では取り下げ3件.
    - 2008年開始特別研究委員会設置提案募集について 提案がある場合は8月末日までに事務局に提出のこと. 学術推進委員会への提案締め切り(11月15日)前に, 環境工学委員会として応募状況を把握する.
    - 2008年度技術部門設計競技の課題提案 提案締め切り8月末.
    - 大会建築作品発表会の概要(案)について 計画系の学生には学会に発表の場が少ないことを考慮して, 大会のプログラムとして建築作品発表会を開催する旨の提案があった. 設計系の実務者, 教員, 大学院生などに業績評価のプラットフォームを提供することが目的である. この件に関して種々の意見が交わされた.
    - 研究懇談会 大鶴主査より, 音環境運営委員会傘下の小委員会主査に各分野の状況をまとめた原稿の依頼があった. まとめて合冊し, 研究懇談会にて大鶴主査が15分で発表. 「今後の方針」をメインに述べる.
    - 教材改訂 10月末に第一稿, その後各運営委員会で査読の予定.
    - 本委員会資料の電子化 デジタルライブラリを通じて公表される. 本委員会の翌日にアップされ, 次回の本委員会まで掲載される. ただし, 利用者は限定. 運営委員会主査, 幹事にIDとパスワードを発行する.
    - 大会プログラム 細分類の移動に関するアンケートを実施する. 音の細分類は特に問題なし(平松前主査).
    - 刊行委員会委員長推薦 加藤先生
    - 環境工学連合講演会運営委員推薦 赤林先生
    - シンポジウム等実施計画・報告 日程, 会場を大会と重複させた催し物計画(環境心理生理チュートリアル)が報告されたが, このような日時設定は今後自粛願いたい.
    -
  3. 学校施設の音環境保全規準・同解説について(福地委員)
    - 「I 保全規準」に「II 解説」を併せた形で刊行する. 「建築物の遮音性能規準と設計指針」の学校の部分を参照しているが, 設計者に理解してもらいたいとの趣旨で書かれている点を理解いただきたい(福地).
    - アカスタ小委員会のWEBページで8月17日までパブリックコメントを実施している. 詳細に関する意見はパブリックコメントを通じて, または直接福地委員まで連絡願いたい.
    - 内容に関して議論が行われた. 大きな流れについては, これまでの数度の議論で承認されている.

#### 4. 小委員会・WG 活動報告

##### 固体音小委員会(平松主査)

- 7月18日第3回の委員会を行った。前年度に行った床衝撃音聴感実験を今年も継続して実施する。被験者等の協力をお願いします。

##### 集合住宅の遮音性能評価水準検討小委員会(濱田主査(欠席))

##### 建築音響測定法小委員会(赤尾主査)

- 大会で前2年間の成果を発表する。今後の検討の方向性を検討中である。

##### 室内音響小委員会(岸永主査)

- 5月24日に委員会を行った。劇場・ホール小委員会との連携に代わるテーマを模索中である。傘下の音響指標WGでは、規格関係のシンポジウム実施の方向性が検討されている。

##### 音響数値解析小委員会(佐久間主査)

- 検討の方向性に関する議論を行った。具体的テーマとして「境界条件の取り扱い」を設定し、各委員から研究紹介をしてもらい、議論している。また、数値解析に関する出版物の刊行について議論した。

##### 企画・広報WG(安藤主査)

- 7月17日にWGを行った。早稲田大学大隈講堂の見学会について、岸永氏から打診中。
- CASBEEへの対応に関して、音環境運営委員会傘下に検討WGを新たに設置していただきたい。
- 「建築物の遮音性能規準と設計指針」とアカデミックスタンダードの関連について議論した。現行JISとの整合化をはじめとして、議論すべき項目が多岐にわたる。また、建築音響分野における影響も大きいので、音環境運営委員会直轄のWGを設置し、議論していただきたい。

⇒

- CASBEE 検討WG 主査を平松委員に依頼。承認。
- 「建築物の遮音性能規準と設計指針」とアカデミックスタンダード検討WG 集合住宅遮音性能小委員会でも議論が進められていることを鑑み、大鶴主査－安藤主査－濱田主査の3者でWGの指針を検討することとした。

#### 5. 他学会の予定

- 日本音響学会建築音響研究会:7/27 新潟大学(騒音・振動研究会と共催), 10/5 宮崎市民プラザ, 10/17 東大生研(騒音・振動研究会, アコースティックイメージング調査研究委員会と共催)。

#### 6. 次回の予定

- 9月21日(金) 18時00分～ 建築会館会議室  
(音響学会秋季研究発表会3日目と重複しているため、甲府からの移動時間を考慮して1時間遅く設定)

2007年度 音環境運営委員会予定		
第1回	2007.04.10(火)	(実施)
第2回	2007.05.15(火)	(実施)
第3回	2007.07.23(月)	(実施)
第4回	2007.09.21(金)	(決定)
第5回	2007.11.21(水)	
第6回	2008.01.25(金)	
第7回	2008.03.27(木)	